

MORIKADO JC 活動!!

番組審議会

株式会社エフエムもりくち様にて第131回番組審議会が開催され、番組審議委員として参加いたしました。青年会議所メンバー代表として1名、2ヶ月に1度の会議に出席させていただいております。

本日の会議でも過去の放送をテーマに、様々な意見や質問が飛び交い、内容の濃い会議となりました。

出席させていただく度に、たくさんの学びや気付きがあり、大変充実した時間を過ごさせてもらっています。この会議で学ばせていただいたこともしっかりと持ち帰り、青年会議所活動にも活かしていきたいと思っております。ありがとうございました。



部会活動【茶道会】

JCでは部会という活動があります。こと細かく業種別にあり種類別になると、【農業・林業・魚業】【鉱業】【建設・建築業】【製造業・卸業・小売業】【輸送・公益事業】【金融・保険・不動産】【サービス業】と沢山の部会があります。

今回はサービス業の種類のなかの茶道会に参加させて頂きました。

日本の文化に触れることで、日本人という性質、おもてなしの心、所作等、改めて感じる事ができました。このような部会活動に参加することで他の地域の青年会議所の方との親睦を図り、ビジネスにつながったり、友情を深めるいい機会となります。



愛の鈴活動

愛の鈴活動は前身である守口青年会議所から40年以上続いている事業で、「この鈴の音は母の声」「交通事故、犯罪に合わないように」「子供たちが帰ってきた」という合図となり、地域の見守り活動に繋がればという思いを込めて【愛の鈴】を守口市、門真市の新入学児童に贈呈するという活動が始まりました。

守口市では入学式にお時間を頂き、子供たちに交通安全について紙芝居で伝え、愛の鈴を送ります。

門真市では授業のお時間を頂き、子供たちと接しながら交通安全について紙芝居等で伝え、愛の鈴を一人ひとり手渡します。

地域の親御様からは『ランドセルにつけている鈴の音が聞こえたら、帰って来たんだ!』と安心するというお言葉を頂いたり、メンバーの中には愛の鈴をつけていた自分が、贈呈する側になっている!という思い入れ深い愛の鈴です。

この愛の鈴は毎年、色やデザインを変えたりして、ひとつ、ひとつ、メンバーが気持ちを込めながら作っています。完成した愛の鈴を持って子供たちに贈呈する瞬間は私たちにとっても、かけがえのない時でもあり、これからもずっと続けていこうと思う活動のひとつです。ですが今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、子供たちに直接贈呈しに行くことが中止となりました。残念ではありますが、気持ちを込めて作った愛の鈴だけでも子供たちの手に渡りますようにと学校へと贈らせて頂くことになりました。今年も子供たちの健全な成長を願っています。





FM HANAKO 社長

竹田 格生

守口門真青年会議所 理事長

東野 篤史

対談 FM HANAKO 竹田格生 社長

【FM HANAKOについて】

竹田社長：まずFM HANAKOは27年前、日本で2番目にできたコミュニティFM放送局なんです。当時の守口市長が、地域市民に情報を提供する目的で始めました。その時に募った協賛の一流企業さんが今でもほとんど残っています。

理事長：すごい企業さんばかりですね。

竹田社長：FM HANAKOができて2年目位の時、守口市が市制施行50周年で、全世帯にラジオを無料配布しました。それで一気に聴いていただける方が増えて、門真市にも流すようになりました。

理事長：なるほど。そういった流れがあったんですね。

竹田社長：3年に1度の調査によると、認知度が約75%と高いです。守口市・門真市の人でFM HANAKOを知らないのは4人に1人しかいません。守口市・門真市で10人に1人がラジオやスマホで聴いてくれています。

理事長：リスナーのヒアリングはされていますか？

竹田社長：まだやっていませんが、タウンミーティングみたいなことも考えていきたいなと。お客さんが望んでいることを聞いて、我々ができることをやらなければいけない。

情報発信が命なので、できるだけ最新の情報を取りに行って発信する必要があります。そうしないとラジオとして期待されているところに答えられないので。

【青年会議所に求めること】

竹田社長：いい番組を作り、たくさんの人に聴いてもらうには、スポンサーさんを増やしていきたいのですが、精神的な面でもお互いに持てる力を共有しながらやっていきたいなと。「お互いにまちの一員として手をつないでやっていく」という理事長の考えは、我々とも全く一緒なので。FM Hnakoを支えていただきたいということです。

理事長：そうですね。まち活動している者同士、近い存在の仲もつと色々なことを共有していくことが大切ですね。

竹田社長：何かあった時には我々はここで放送を続けなければならないので、なかなか外の情報を取りにくいんです。台風や地震があった時、災害情報等を共有していれば情報範囲がまた広がり、我々にとっても助かります。

理事長：私たちがそれを考えていました。実際、パートナーとのつながりというのが、僕らの弱いところだと思っています。行政とのつながりが強い団体なので、本来なら色々な所にパートナーがいるはずなのですが、直接

知らないことも多いと気付いて、反省しました。これからはもっと共有して、情報提供の仕方等も詰めていければと。特に災害時にはラジオが役立つと思いますし。

竹田社長：我々の方は、地震の際には自動的に地震速報を流すシステムになっています。また、日本コミュニティ放送協会と協定を結んでいるので、災害時にNHKの情報も流せます。主に地震や台風、最近では異常気象による大雨です。守口市・門真市の火災に関しては、消防署と連携を取りながらやっています。あとは情報のリピート放送、外国人向けの放送もやっていかなければとも思っています。

理事長：情報提供のスキームを教えてください。具体的に何ができるのか落とし込んでいきます。些細なことでも、今年のうちにできることはしていきたいです。

【今後の取り組み】

竹田社長：理事長が毎年変わるとのことなので、今年の暮れに新しく理事長になられた方に、インタビューさせていただきたいです。守口市と門真市の市長には新春インタビューというのをやっているのですが、そういう形で来年の理事長さんの抱負を語っていただけて放送するのも。

理事長：大変ありがたいです。私たちの団体は単年度制で、今年の抱いは既に決まっているところがあるので、今年から徐々に進めていき、来年の理事長へと託していきたいです。

竹田社長：それから、色々なイベントも一緒に盛り上げていただけると嬉しいです。地域活性化のために守口市後援のもとカナディアンスクエアを活用し、年4回フリーマーケットを実施し、手作り商品の販売をしています。又文化センターでカラオケ大会をやったりしています。イベント等も一緒にしたいです。

理事長：はい。是非お願いします。地域活性化のためには理色んな試みが大切ですね。

竹田社長：守口市・門真市でも、中高生がやりたいことをやれる環境を作れたらいいと思います。人生を振り返ると、中高生の時のことが鮮明に残っているの、その時にいろんな体験をさせてあげて、明るい子供が増えた



らしいなと。

理事長：私たちが「ひと、まち、子ども」を基本にして、青年、社会人にまで範囲を広げていきたいと思っています。たとえば高校や大学を卒業して、守口市・門真市を離れずに就職してくれる子が増えてほしい。「子ども」というと小さい子向けのものが多かったのですが、僕も親からしたらまだ子供なんで（笑）枠を広げて、中高生が活躍できる場も提供したいです。ラジオに出るのも楽しいのではないかと思います。

竹田社長：中学生は毎年数十人、職場体験で来ています。最近の子はあがりたりもせず、しっかり喋ります。

理事長：時代が変わってきて、昔は想像もできなかったようなユーチューバーも出てきました。国際的にジャパニーズ・マンガも有名で、声優を目指す子も多いし、声というところでラジオDJを目指す子も多くなるかもしれないです。そういった時代の今、今後いろんなアプローチの仕方がありますね。

【最後に、】

竹田社長：今回の対談を皮切りに、お互いのパワーをつなげられたらいいですね。せっかく近くについて、守口市・門真市を良くしようという志が一緒ですから、できることからコツコツとやっていければ。

理事長：今年、合言葉として「パッション（情熱）」を掲げています。時代は便利になっていきますけど、やっぱり人の心を動かすのは情熱だと思っています。私たちが熱いパッションをもって、「街を変えていくぞ!」とやっていかないと、何も変わらないので。一緒に守口市・門真市を良くしていくために、熱いパッションでご協力いただいて、パートナーとしてやっていきたいです。

竹田社長：「パッション」いいですね!今回初めてゆっくりお話しさせてくれたので、これからどんどん道が拓けていけるのではと感じています!

門真市長：今活躍している人、これから入ってくる人に青年会議所の良さを伝え、どんどん新しいことも取り入れていっててください。応援しています!

理事長：ありがとうございました!

ご挨拶



プロフィール
一般社団法人守口門真青年会議所
第16代理事長 東野篤史 35歳
2015年8月守口門真青年会議所入会

職業:介護事業
株式会社フラップ 代表取締役



皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響にストレスの掛かる日々をお過ごしのことと存じます。守口門真青年会議所にとっても、事業の中止や集会の自粛に伴い、活動に制限が掛かってしまい、メンバー一同、大変苦しい思いをしています。しかし、まちのため、子供たちのために今できることに向き合いWEB会議等を通じて計画は進めています。また、今回の新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの気づきがあり、様々なチャレンジをする機会と捉えています。とはいうものの、この挨拶を執筆している現在(3月)も先の見えない不安にかられているのも本音ではあります。ただ、混乱している最中ではありますが、青年会議所として、感染拡大の抑制に努めると同時に、いつでも再開ができるように準備をしています。守口門真青年会議所では、今回の自粛対応についてはいち早く決断をくだしました。そして、再開についても的確かつスピーディーに行っておりまいます。

さて、2月号では宮本市長と少子化について、3月号では大阪府立守口支援学校、可知校長と守口門真青年会議所に協力を求めていることについて対談を行いました。具体的なアドバイスと同時に、我々のパートナーが求める生の声をお聞かせいただき、より市民が求める活動を行うための貴重な機会となりました。そして、これまで知らなかったことも多く、対談を通じて多く学ばさせていただきました。本誌が発行されている頃には、平常時の活動が行えることを切に願うと同時に、対談での学びや気づき、そして我々の得た経験を市民の皆様アウトプットしていけるよう、引き続きアンテナを張り巡らせ、準備を進めてまいることをお約束します。

守口門真青年会議所メンバー紹介

〇入会歴が長いメンバーに聞いてみました!!



前川 祐輝 39歳
勤務先:株式会社東洋生興
不動産
2010年入会

一年で立場が変わる単年度制の青年会議所では、仕事やプライベートだけでは得ることができない新たな出会いや経験をさせていただ

いています。毎年の変化で戸惑うこともあります。一年一年を新鮮な気持ちで活動できるのも青年会議所の魅力です。これからも、ここでしかできない自分のさらなる成長を目指し、そして様々なことにチャレンジしていく気持ちを持ち続け、青年会議所での活動を卒業まで頑張りたいと思います。

〇2020年入会メンバー紹介!!



山口 翔平 28歳
勤務先:株式会社久世レース
貿易業
2020年 入会

JCIに入会させて頂いて間もないですが、以前からJCIの活動は友人を通して聞いており非常に興味があり入会させて頂きました。

普段では出会えない職種の方たちがいるので、色々な意見を頂きながら、日々成長できればと思っております。とにかく色々な活動に積極的に参加し少しでも、地域貢献できるように楽しく頑張って活動して行きたいです。

〇入会して思うことを聞いてみました!!



山田 祐土 27歳
勤務先:メットライフ生命保険株式会社
保険業
2015年入会

「やめたら辞めたらええねん笑」それならいいか、と思い新卒社会人で入会しました。しかし事業や例会でみせるメンバーの熱い

姿に刺激を受け、のめり込んでいき大阪ブロック協議会では副委員長を仰せつかりました。担当していたわんぱく相撲大阪府決勝大会で「勝ったらディズニーランドに連れて行ってもらうねん」と笑顔で語っていた少女の負けて悔しそうな顔が今でも鮮明に思い出せます。家族と一緒に目標をもって頑張れるわんぱく相撲を今後も続けていきたいです。



西浦 大輔 33歳
勤務先:株式会社ボディスペース
パーソナルトレーニングジム
2018年入会

仕事以外で地域や人のために全力で活動する団体だと思います。JCIに入会して感じたことは人のつながりの素晴らしさ。何か困っ

たことや仕事のことなど様々な悩みや相談がすぐ解決できる。人を繋げたり繋いで頂いたりできる環境が整っている団体だと思いました。人のつながりにより成長や挑戦することができる嬉しさは仕事じゃ得られないぐらいです。これからも楽しみながら活動をしていきます。

人生一度きり!!

一緒にかげがえのない
時間を創りませんか?



青年会議所(JCI)とはより良い社会づくりを目指し、ボランティアなど社会的課題に積極的に取り組んでいる団体です。

年齢20~40歳の青年で 学歴、資格は不問です!!

男女、国籍問わず地域活動活性に興味ある方!!

いつでもご相談、お問合せお待ちしております!!

<http://www.morikado-jc.com/>

お問合せ
TEL:06-6998-0781
office@morikado-jc.com

青年会議所入会案内

一般社団法人 守口門真青年会議所
〒570-0038
大阪府守口市河原町10-15テルプラザ2F217
TEL:06-6998-0781
FAX:06-6998-0782
<http://www.morikado-jc.com/>
office@morikado-jc.com



LINE
公式アカウント



FM Hanako × 守口門真青年会議所
竹田格生 東野篤史

街を変えていくPASSION



PASSION MORIKADO

<http://www.morikado-jc.com/>

●2020年3月10日発行
●編集・発行 一般社団法人 守口門真青年会議所

2020

4